



トヨタ アイシス

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面 (運転席側)



① 運転席の座面カバーをシートラインに合わせてかぶせます。



④②で準備したベルトを固定します。図のように、中央の穴に通してから端の穴に通します。



② 座面と背もたれ間にカバーの後端部を入れ込み、シートの後ろ側から引き出しておきます。カバー前側に付いているベルトはシート下を通して後ろにのばしておきます。



⑤ 矢印の方向にベルトを引くと固定できます。強く引き過ぎるとベルトがちぎれる恐れがありますのでご注意ください。



③ カバーの側面をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



⑥ カバーのラインを整え、運転席座面の完成です。

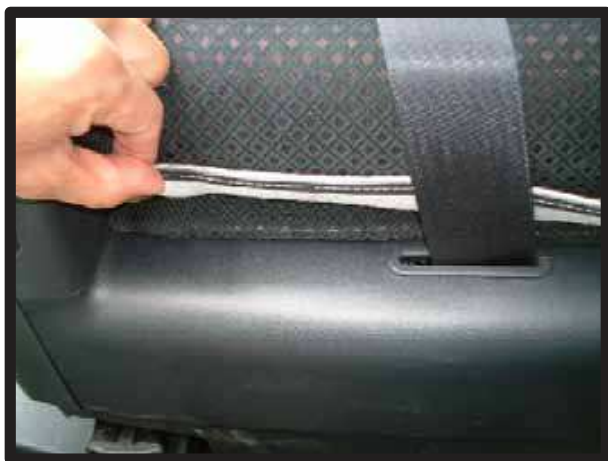
1 列目座面（助手席側）



①助手席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④全部入れ込むと図のようになります。



②座面と背もたれの上にカバーの後端部を入れ込み、シートの後ろ側から引き出します。



⑤カバー前端部のマジックテープのベルトをシート下のシャフト部分に巻き付けて固定します。



③黒いプラスチックの付いた部分を生地ごと内側へ折り返して、シートとプラスチックカバーの隙間に押し込みます。



⑥カバーの側面をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。カバーのラインを整え、助手席座面の完成です。

1 列目背もたれ (運転席側)



①背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを取り外します。側面のプラスチックのフタをヘラ等で外し、ボルトをラチェット等を使用し、外します。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②ヘッドレストを外し、カバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。肩の部分までしっかりと入れ込むようにして下さい。



⑤カバーのラインを整え、運転席背もたれの完成です。



③側面のしわを①～③の順に中央に寄せるようにしてシートとカバーをなじませます。背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、後ろ側から引き出してマジックテープで固定します。

1 列目背もたれ(助手席側)



①背もたれカバーをかぶせる前に肩口のシートベルト取り付け部分とバックテーブルを取り外します。図の位置のネジを+ドライバーで外します。



④バックテーブルを開き、③で取り出したヒモを○印の部分に引っ掛けてから中央で結びます。片側で輪を作り反対側のヒモを通してから引き絞って結びます。



②①の2ヶ所のプラスチックカバーを外して、中のナットを外します。②の方向にバックテーブルをずらすと外れます。③の部分の生地は外れないのでそのままにしておきます。



⑤カバーを挟み込むようにして、バックテーブルを元に戻します。



③背もたれカバーをかぶせます。運転席同様、ヘッドレストの台座を取り出し、背もたれと座面の隙間にヒモの付いた生地を入れ込み、肩口のマジックテープを固定します。



⑥肩口のシートベルト取り付け部分を元に戻し、カバーのラインを整え、助手席背もたれの完成です。

2列目座面



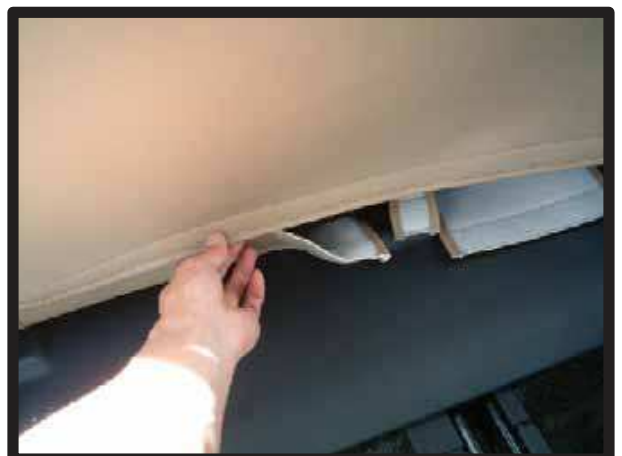
①座面カバーをかぶせる前に裏面の台座を、+ドライバーを使用し外します。（2ヶ所）



④①で外した台座を元に戻します。台座の取り付け位置を確認し、カバーの上からネジで固定します。



②座面を跳ね上げた状態で座面カバーをかぶせます。背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。隙間が狭いので、座面の角度を変えながら入れ込むようにします。



⑤座面を跳ね上げ、②で入れ込んだ生地を引き出し、マジックテープ同士で固定します。



③座面裏面にシート固定用のフックを取り出す穴が開いていますので、位置を確認します。

※年式によっては、固定用フックの無い車があります。



⑥カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目背もたれ

※2列目背もたれ装着時には、アームレストを取り外す必要があります。



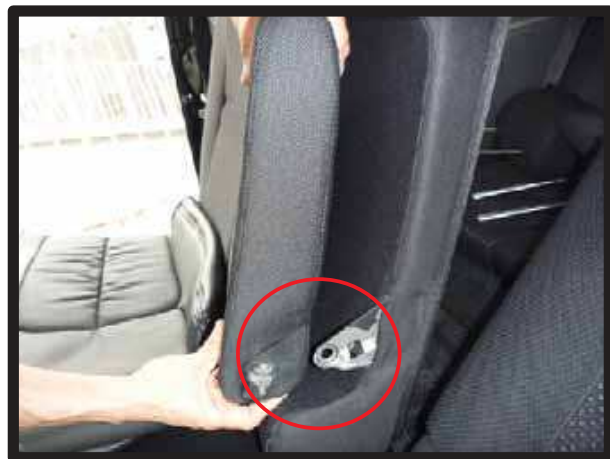
①カバー装着前にアームレストを取り外します。
アームレスト側面のプラスチックパーツのネジを+ドライバーを使用し外します。



④アームレストを固定しているボルトを、ラチェット等を使用し外します。



②矢印の方向にプラスチックパーツをずらします。



⑤アームレストを立てた（収納した）状態で、図の○部の金具からアームレストの軸を外します。



③手前にずらした後に、上にずらすと固定しているツメが外れ、プラスチックパーツが取り外せます。



⑥一方の軸が外れると、○部からも軸が外せ、アームレストが取り外せます。

2列目背もたれ続き



⑦アームレスト下側に収納されているシートベルトを取り出します。



⑩ラインを整えながら、カバーを引き下げていきます。



⑧背もたれカバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。



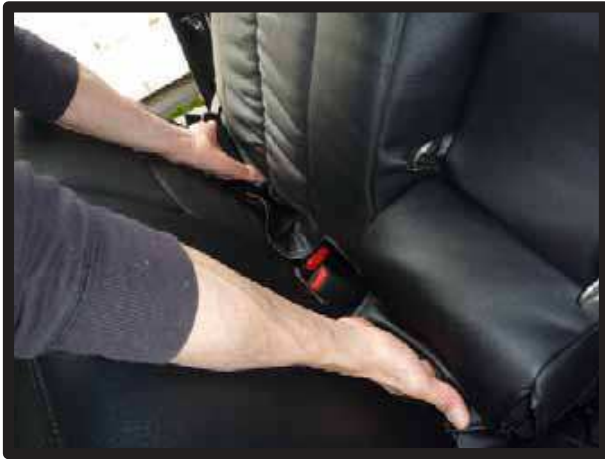
⑪ヘッドレストの台座部分を、1列目と同様に取り出します。



⑨アームレスト固定用金具は、カバーの加工穴から取り出します。



⑫カバーのアームレスト収納部の上端（図の矢印部）には、マジックテープが付いていますので、シートに直接固定します。



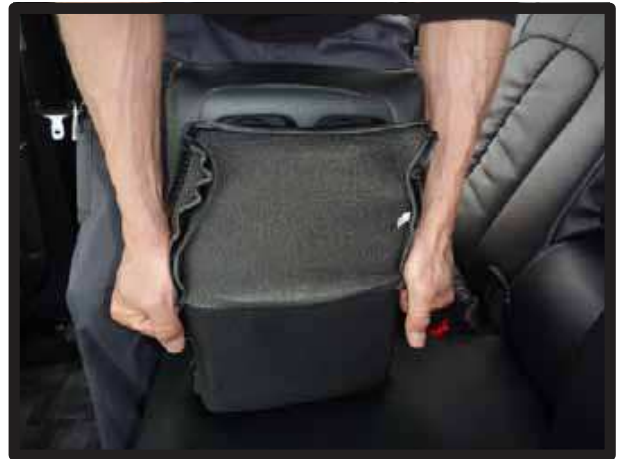
⑬背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。隙間が狭いので、座面の角度を変えながら入れ込むようにします。



⑯⑦で取り出したシートベルトを、元に戻します。



⑭入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



⑰カバーを半分ほど裏返した状態で、アームレストにかぶせます。先端までしっかり入れ込みます。



⑮引き出した生地と背面の生地を、マジックテープ同士で固定します。



⑱カバーを引き下げ、ラインを整えます。

2列目背もたれ続き



⑱カバー先端のプラスチックの部品を使用し、カバーを固定します。



⑳カップホルダー部の生地を、ヘラ等を使用し入れ込みます。



㉑（拡大図）図のように、平らな形状の方を、生地ごと巻き込みながら、カギ状の方に引っ掛けるように固定します。



㉒カバーのラインを整え、2列目アームレストの完成です。



㉓正しく固定すると、このようになります。



㉔取り外した逆の手順で、アームレストを元に戻します。

3列目座面



②⑤ ○部の軸が、図のようにアームレスト固定用金具に引っ掛かれば、正しく固定されていますので、ボルトを締めて、プラスチックカバーを元に戻します。



① シートを半分ほど浮かせた状態で座面カバーをかぶせます。



②⑥ アームレストを元に戻し、カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。助手席側も一部形状が異なりますが同様に取り付けます。



②⑦ 座面の底面にヒモを取り出し、固定します。片側のヒモで輪を作り、反対側のヒモを通して絞り込んでから結びます。



②⑦ アームレスト収納時



③ 1列目座面（運転席側）と同様に座面底面でベルトを固定します。

3列目座面続き



④側面部分の生地はプラスチックカバーの中へ入れ込みます。



⑤カバーのラインを整え、3列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

3列目背もたれ



①背もたれカバー装着前に、背もたれ裏側のベルト付け根のプラスチック部分を外します。+ドライバーでネジを外し、下に押し下げると外す事が出来ます。



②背もたれにカバーをかぶせ、①で外したプラスチック部分をカバーの加工穴から取り出します。生地の利用して、カバーを破らないよう注意して下さい。



③プラスチック部分を元に戻します。カバーでネジ穴が見えない場合は、図のようにカバーを少し切り取ります。切り過ぎないように、注意して下さい。



④カバーからプラスチック部を取り出し、元に戻すとこのようになります。カバー背面のマジックテープは、シート本体に直接固定します。



⑦背もたれ後ろ側から、入れ込んだ生地を引き出し、図のようにシート本体の生地をめくり上げてマジックテープで直接固定します。



⑤背もたれ前側のリクライニング用ストラップをカバーの加工穴から取り出します。



⑧カバーのラインを整え、3列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。図のようにヘッドレストの端に引っ掛けるようにします。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



④平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑤（拡大図）図のように、平らな形状の方を、生地ごと巻き込みながら、カギ状の方に引っ掛けるように固定します。



⑥裏面が完成すると図のようになります。

1 列目アームレスト



⑦ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。
2列目ヘッドレストも同様に取り付けます。



①アームレストカバーをかぶせます。
マジックテープ部分を折り返して本体になじませるようにゆっくりとかぶせていきます。



⑧2列目中央のヘッドレストは前側からもぐり込ますようにかぶせます。
ヘッドレスト本体を押しつぶしながら入れ込んでいき、④～⑤と同様に固定します。



②後ろ側のマジックテープを固定します。
カバーのラインを整え、1列目アームレストの完成です。



⑨3列目ヘッドレストも2列目中央と同様に取り付けます。最後にマジックテープで固定します。

完成図



1 列目



1 列目 (助手席バックテーブル使用時)



2 列目 (アームレスト使用時)



2 列目 (アームレスト収納時)



3 列目



3 列目 (格納時)



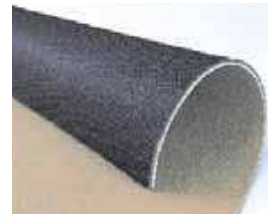
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)

クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



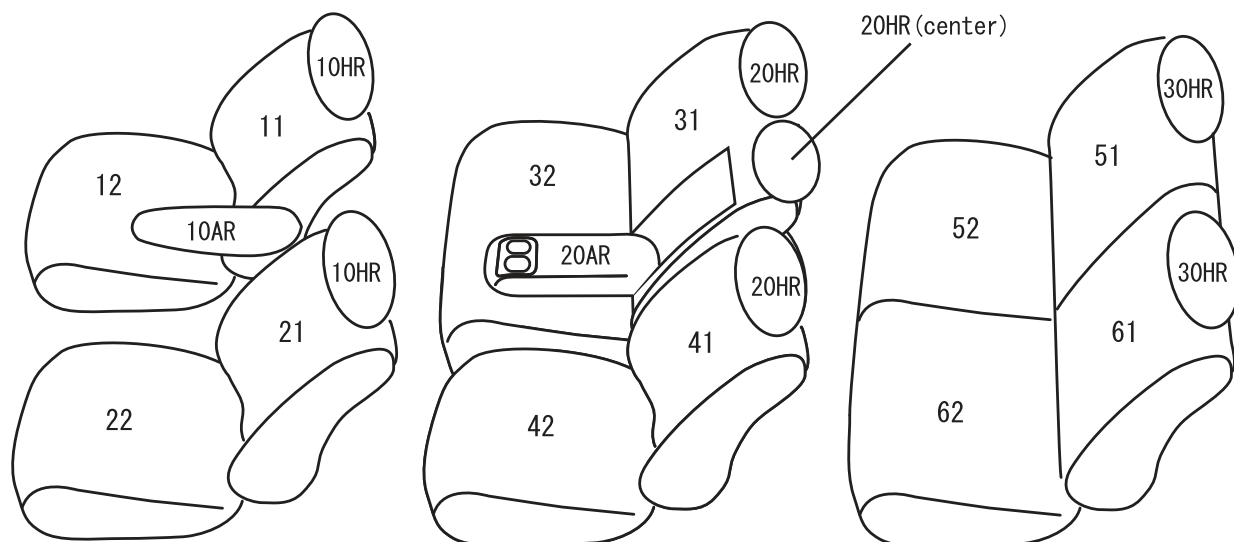
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

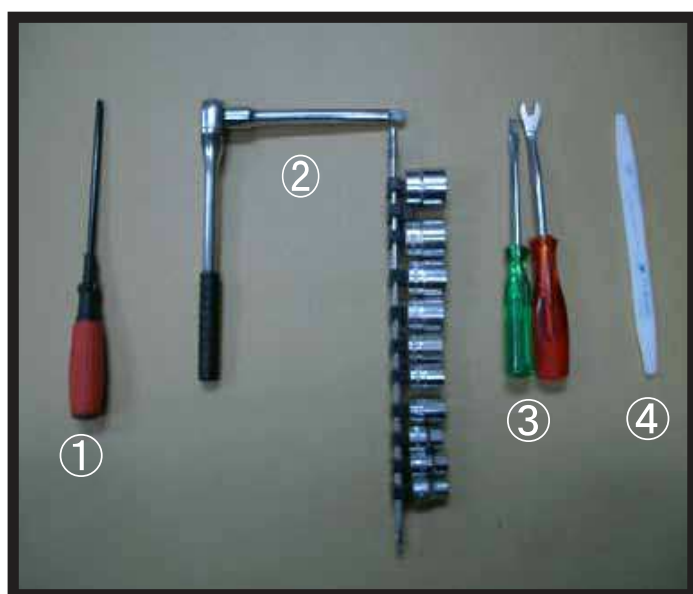
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。